

令和4年6月市議会 教育厚生委員会資料

第59号議案 令和4年度長崎市一般会計補正予算（第3号）

目次	ページ
1 【単独】小学校整備事業費 バスケットゴール改修	1 ~ 5
【単独】中学校整備事業費 バスケットゴール改修	
2 （継続費）小学校整備事業 小島小校舎等改築	6 ~ 18
3 市立図書館管理運営費	19 ~ 21

教育委員会

令和4年6月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
30~31	10 教育費	2 小学校費	4 学校建設費	1-1	【単独】小学校整備事業費 バスケットゴール改修	千円 69,800
30~31	10 教育費	3 中学校費	4 学校建設費	1-1	【単独】中学校整備事業費 バスケットゴール改修	千円 39,800

1 概 要

令和3年4月に発生した北九州市の中学校で屋内運動場内のバスケットゴールが落下し生徒が負傷した事故を受け、市立の小中学校及び高等学校に設置しているバスケットゴールにつき、令和3年度に専門業者による点検を行った結果、特に至急対応が必要と判断されたゴールの改修及び撤去を行うもの。

2 事業内容

点検結果により至急対応が必要であると判断されたものについては改修を行う。ただし、壁面式（固定・折畳み）のうち、使用していない又は使用頻度が極端に少ないゴールについては撤去を行う。

また、吊り下げ式については、正式なコートサイズを確保するために設置しており、中総体などの正式な試合において不可欠なものとなるが、一方で耐震性の確保など構造的な課題を抱えており、今後設置する学校については学校や中総体の事務局などと調整を行いながら検討を行う。

学校区分	対象校数	上段：点検の結果至急対応が必要な基数（基） 下段：工事請負費計上額（千円）							
		壁面式（固定）		壁面式（折畳み）		吊り下げ式		合計	
		改修	撤去	改修	撤去	改修	撤去	改修	撤去
小学校	24校	48	4	17	3	—	1	65	8
		41,394	405	27,282	303	—	416	68,676	1,124
中学校	13校	28	4	2	1	—	4	30	9
		33,427	405	4,204	101	—	1,663	37,631	2,169
合計	37校	76	8	19	4	—	5	95	17
		74,821	810	31,486	404	—	2,079	106,307	3,293

3 財源内訳

(1) 小学校

区分	事業費	財源内訳				
		国庫 支出金	県支出金	地方債 ※1	その他	一般財源
補正前の額	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
補正額	千円 69,800	千円 —	千円 —	千円 54,300	千円 —	千円 15,500
補正後の額	千円 69,800	千円 —	千円 —	千円 54,300	千円 —	千円 15,500

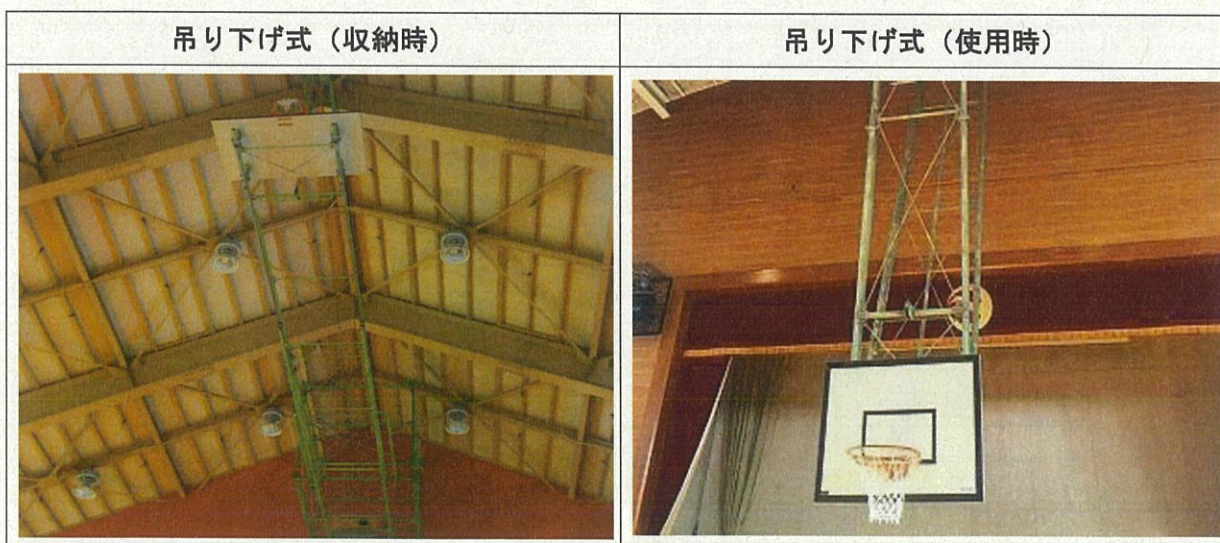
※1 学校教育施設等整備事業債（充当率75%、交付税措置率1%）
過疎対策事業債（充当率100%、交付税措置率70%）

(2) 中学校

区分	事業費	財源内訳				
		国庫 支出金	県支出金	地方債 ※1	その他	一般財源
補正前の額	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
補正額	千円 39,800	千円 —	千円 —	千円 28,700	千円 —	千円 11,100
補正後の額	千円 39,800	千円 —	千円 —	千円 28,700	千円 —	千円 11,100

※1 学校教育施設等整備事業債（充当率75%、交付税措置率1%）
過疎対策事業債（充当率100%、交付税措置率70%）

4 写真 (イメージ)



5 学校別一覧表

(単位：基)

学校 区分	NO.	学 校 名	壁面式 (固定)		壁面式 (折畳み)		吊り下げ式		合 計	
			改修	撤去	改修	撤去	改修	撤去	改修	撤去
小 学 校	1	古 賀	2	—	—	—	—	—	2	—
	2	小 島	1	—	—	—	—	—	1	—
	3	式 見	4	1	—	—	—	—	4	1
	4	福 田	4	—	—	1	—	—	4	1
	5	朝 日	4	—	—	—	—	—	4	—
	6	稲 佐	4	—	—	—	—	—	4	—
	7	西 城 山	—	—	4	—	—	—	4	—
	8	滑 石	1	—	—	—	—	—	1	—
	9	西 浦 上	4	—	—	—	—	—	4	—
	10	山 里	—	—	1	—	—	—	1	—
	11	銭 座	3	—	—	—	—	—	3	—
	12	北 陽	4	1	—	—	—	—	4	1
	13	三 重	3	—	—	—	—	—	3	—
	14	女 の 都	4	1	—	—	—	—	4	1
	15	横 尾	—	1	—	—	—	—	—	1
	16	小 江 原	1	—	—	—	—	—	1	—
	17	虹 ケ 丘	2	—	—	—	—	—	2	—
	18	南 長 崎	—	—	4	—	—	—	4	—
	19	鳴 見 台	1	—	—	—	—	—	1	—
	20	外 海 黒 崎	4	—	—	1	—	—	4	1
	21	神 浦	—	—	—	1	—	1	—	2
	22	蚊 焼	2	—	—	—	—	—	2	—
	23	晴 海 台	—	—	4	—	—	—	4	—
	24	村 松	—	—	4	—	—	—	4	—
合 計			48	4	17	3	—	1	65	8
小 学 校 合 計			24校							

(単位：基)

学校 区分	NO.	学 校 名	壁面式 (固定)		壁面式 (折畳み)		吊り下げ式		合 計	
			改修	撤去	改修	撤去	改修	撤去	改修	撤去
中 学 校	1	土 井 首	4	—	—	—	—	—	4	—
	2	福 田	1	—	—	—	—	1	1	1
	3	丸 尾	—	1	—	—	—	—	—	1
	4	淵 が	3	—	—	—	—	—	3	—
	5	緑 が 丘	—	1	2	—	—	—	2	1
	6	岩 屋	4	—	—	1	—	—	4	1
	7	山 里	2	—	—	—	—	—	2	—
	8	横 尾	4	—	—	—	—	2	4	2
	9	橋	2	—	—	—	—	—	2	—
	10	三 川	2	—	—	—	—	1	2	1
	11	小 ケ 倉	4	—	—	—	—	—	4	—
	12	伊 王 島	1	—	—	—	—	—	1	—
	13	池 島	1	2	—	—	—	—	1	2
合 計			28	4	2	1	—	4	30	9
中 学 校 合 計			13校							

バスケットゴール点検結果

学校 区分	壁面式 (固定)	壁面式 (折畳)	吊下げ式	合計 (基)	点検実施個数 (基)				
					※築年数が5年以上が対象、移動式は撤去のため対象外				
					使用禁止	要補修 (優先度高い)	要補修 (優先度低い)	異常なし	合計 (基)
小学校	214	52	4	270	4	72	89	93	258
中学校	91	84	28	203	17	41	62	79	199
高等学校	2	4	0	6	0	0	6	0	6
合計	307	140	32	479	21	113	157	172	463

今回補正予算計上
 (上記基数には既定予算にて対応済
 の箇所も含む)

継続費		期間	補正額
第2表 ページ	事項		
5	小学校整備事業 小島小校舎等改築	令和元年度 ～令和13年度	千円 ▲189,700

1 概要

小島小学校は、最も古い校舎が建設から92年を経過していること、屋内運動場やプールについても老朽化が進んでいることから、全面的な建替えを行い、教育環境の改善を図る。

同建設事業は、13か年度に及ぶ一連の長期事業であり、事業の全体像を示し、計画的かつ段階的な事業進捗を図るため、基本実施設計前の標準的な工程で継続費を設定しているが、今回の校舎等の配置計画や、各教室の詳細な仕様のほか、校舎周辺の護岸・法面を含めた外構計画を決定する基本実施設計が完了したことに伴い、継続費総額及び年割額、事業期間の補正を行うもの。

※継続費とは・・・2会計年度以上にまたがる事業について、所要経費の総額を定めるとともに、継続期間に従って各年度の年割額を定め、予算として議決を経るもの。

2 継続費の内訳

単位：千円

事業年度	事業費① (補正前)	事業費② (補正後)	増減 (②-①)
令和元年度	201,700	201,700	—
令和2年度	206,000	206,000	—
令和3年度	263,400	263,400	—
令和4年度	138,300	138,300	—
令和5年度	1,146,000	249,700	▲896,300
令和6年度	608,400	1,001,200	392,800
令和7年度	1,002,600	501,700	▲500,900
令和8年度	58,300	951,000	892,700
令和9年度	129,000	82,500	▲46,500
令和10年度	215,000	116,500	▲98,500
令和11年度	147,500	100,500	▲47,000
令和12年度	—	94,100	94,100
令和13年度	—	19,900	19,900
総事業費	4,116,200	3,926,500	▲189,700

3 事業費増減の主な内容

単位：千円

No.	項目	変更前①	変更後②	増減 (②-①)
1	河川護岸整備	0	148,886	148,886
2	法面改良	36,172	95,892	59,720
3	新校舎等建設	2,175,808	2,058,746	▲117,062
4	取付道路(本橋)整備	414,089	134,697	▲279,392
	合計	2,626,069	2,438,221	▲187,848

工事費増減の主な要因

- ・護岸整備については、改築工事の影響により、既存の石積み護岸では崩落する可能性が高いことから、護岸改良を行うことによる増。
- ・法面改良については、狭隘な敷地条件を基に、必要な規模の新校舎を配置するうえで有効な敷地を確保するために、法面を直壁にする必要が生じたため、工法を見直したことによる増。
- ・校舎等建設については、床材・建具等の仕様を見直したことによる建設単価の減。
- ・取付道路(本橋)整備については、予備設計を行い、敷地測量や地質調査を基に橋梁の形状を選定したことによる減。

4 事業期間の延長について

- ・実施設計を踏まえ、各種工事において詳細な工法等の検討を行った結果、20ヶ月の延長。
なお、法改正に伴う発注工事が4週8休による影響は20ヶ月のうち11ヶ月。

(主な内容)

No.	項目	変更前①	変更後②	増減 (②-①)	増減の理由
1	河川護岸・法面整備 (うち校舎側) (うち運動場側)	12ヶ月 (うち7ヶ月) (うち5ヶ月)	24ヶ月 (うち10ヶ月) (うち14ヶ月)	12ヶ月	・上記工事費増に伴う工期の延長
2	運動場整備	8ヶ月	15ヶ月 (うち1期8ヶ月) (うち2期7ヶ月)	7ヶ月	設計の結果、本橋整備にかかる橋梁の下部工(学校側)の施工が、運動場整備と輻輳することから、「本橋整備に支障のない運動場整備」→「本橋整備」→「運動場未整備箇所の整備」と運動場整備を2期工事に見直したことによるもの。

5 全体スケジュール

平成 28 年度	用地測量、建物調査、土地鑑定評価
平成 29～30 年度	取付道路用地買収・補償
平成 30 年度	取付道路（仮橋）測量設計
令和元年度	隣接地用地測量・建物調査、用地買収・補償
令和元～2 年度	取付道路（仮橋）整備（国道側）、旧愛宕保育園跡地整備
令和 2～3 年度	基本・実施設計、取付道路（仮橋）整備（運動場側）、校舎一部解体
令和 4 年度	護岸・法面整備（運動場側）、仮設校舎建設

《令和 5 年度以降 補正前スケジュール》

令和 4～5 年度	既存校舎解体
令和 7 年度	新校舎・アリーナ・プール供用開始予定
令和 9 年度	運動場供用開始予定
令和 11 年度	取付道路（本橋）供用開始予定

《令和 5 年度以降 補正後（基本実施設計後）スケジュール》

令和 4～5 年度	既存校舎解体
令和 5～6 年度	護岸・法面整備（校舎側）
令和 6～8 年度	新校舎等建設
令和 8 年度	新校舎・アリーナ・プール供用開始（令和 9 年 3 月予定）
令和 9 年度	既存屋内運動場解体
令和 9～10 年度	護岸整備（既存屋内運動場側）・法面張出歩道整備
令和 10～11 年度	運動場整備 1 期、屋外トイレ・倉庫建設
令和 11 年度	運動場一部、屋外トイレ・倉庫供用開始（令和 11 年 5 月予定）
令和 11～12 年度	取付道路（本橋）整備
令和 12 年度	取付道路（本橋）供用開始（令和 13 年 3 月予定）
令和 12～13 年度	運動場整備 2 期
令和 13 年度	運動場全面供用開始（令和 13 年 10 月予定）

6 財源内訳

単位：千円

区分	事業年度	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	令和元年度	201,700	—	—	177,000	—	24,700
	令和2年度	206,000	—	—	153,300	—	52,700
	令和3年度	263,400	19,066	—	196,000	—	48,334
	令和4年度	138,300	2,766	—	98,000	—	37,534
	令和5年度	1,146,000	198,934	—	768,400	—	178,666
	令和6年度	608,400	90,074	—	411,700	—	106,626
	令和7年度	1,002,600	182,849	—	656,700	—	163,051
	令和8年度	58,300	7,624	—	39,300	—	11,376
	令和9年度	129,000	3,877	—	93,600	—	31,523
	令和10年度	215,000	—	—	161,200	—	53,800
	令和11年度	147,500	—	—	110,600	—	36,900
合 計	4,116,200	505,190	—	2,865,800	—	745,210	
補正額	令和元年度	—	—	—	—	—	—
	令和2年度	—	—	—	—	—	—
	令和3年度	—	—	—	—	—	—
	令和4年度	—	—	—	—	—	—
	令和5年度	▲896,300	▲166,157	—	▲596,400	—	▲133,743
	令和6年度	392,800	94,176	—	255,200	—	43,424
	令和7年度	▲500,900	▲85,243	—	▲327,600	—	▲88,057
	令和8年度	892,700	188,267	—	573,600	—	130,833
	令和9年度	▲46,500	2,535	—	▲34,900	—	▲14,135
	令和10年度	▲98,500	1,714	—	▲75,300	—	▲24,914
	令和11年度	▲47,000	2,548	—	▲37,300	—	▲12,248
	令和12年度	94,100	735	—	69,900	—	23,465
	令和13年度	19,900	1,102	—	14,000	—	4,798
合 計	▲189,700	39,677	—	▲158,800	—	▲70,577	

単位：千円

区分	事業年度	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正後の額	令和元年度	201,700	—	—	177,000	—	24,700
	令和2年度	206,000	—	—	153,300	—	52,700
	令和3年度	263,400	19,066	—	196,000	—	48,334
	令和4年度	138,300	2,766	—	98,000	—	37,534
	令和5年度	249,700	32,777	—	172,000	—	44,923
	令和6年度	1,001,200	184,250	—	666,900	—	150,050
	令和7年度	501,700	97,606	—	329,100	—	74,994
	令和8年度	951,000	195,891	—	612,900	—	142,209
	令和9年度	82,500	6,412	—	58,700	—	17,388
	令和10年度	116,500	1,714	—	85,900	—	28,886
	令和11年度	100,500	2,548	—	73,300	—	24,652
	令和12年度	94,100	735	—	69,900	—	23,465
	令和13年度	19,900	1,102	—	14,000	—	4,798
合計	3,926,500	544,867	—	2,707,000	—	674,633	

※1 公立学校施設整備費負担金（補助率：1/2）

学校施設環境改善交付金（補助率：1/3、1/2）

※2 学校教育施設等整備事業債 充当率：補正予算債100%、補助分90%、75% 単独分90%、75%（交付税措置率70%、50%、—%）

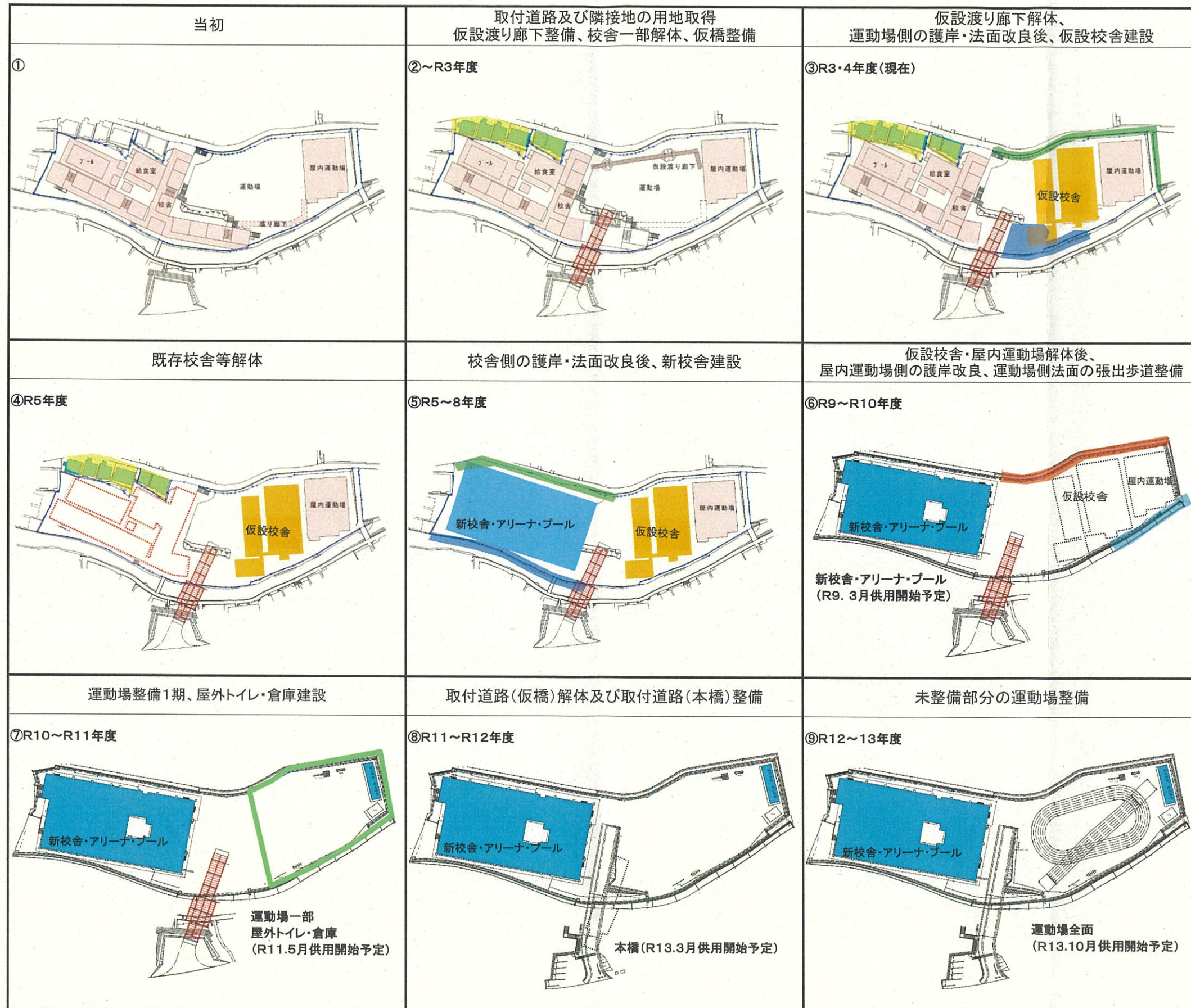
公共施設等適正管理推進事業債 充当率：90%（交付税措置率：—%）

7 施設の状況（規模） 改築前と改築後の比較

	改築前①	改築後②	増減②－①
校舎	5,828 m ² ※1	4,649 m ²	▲1,179 m ²
屋内運動場	598 m ²	931 m ²	333 m ²
運動場	1,919 m ²	2,800 m ²	881 m ²

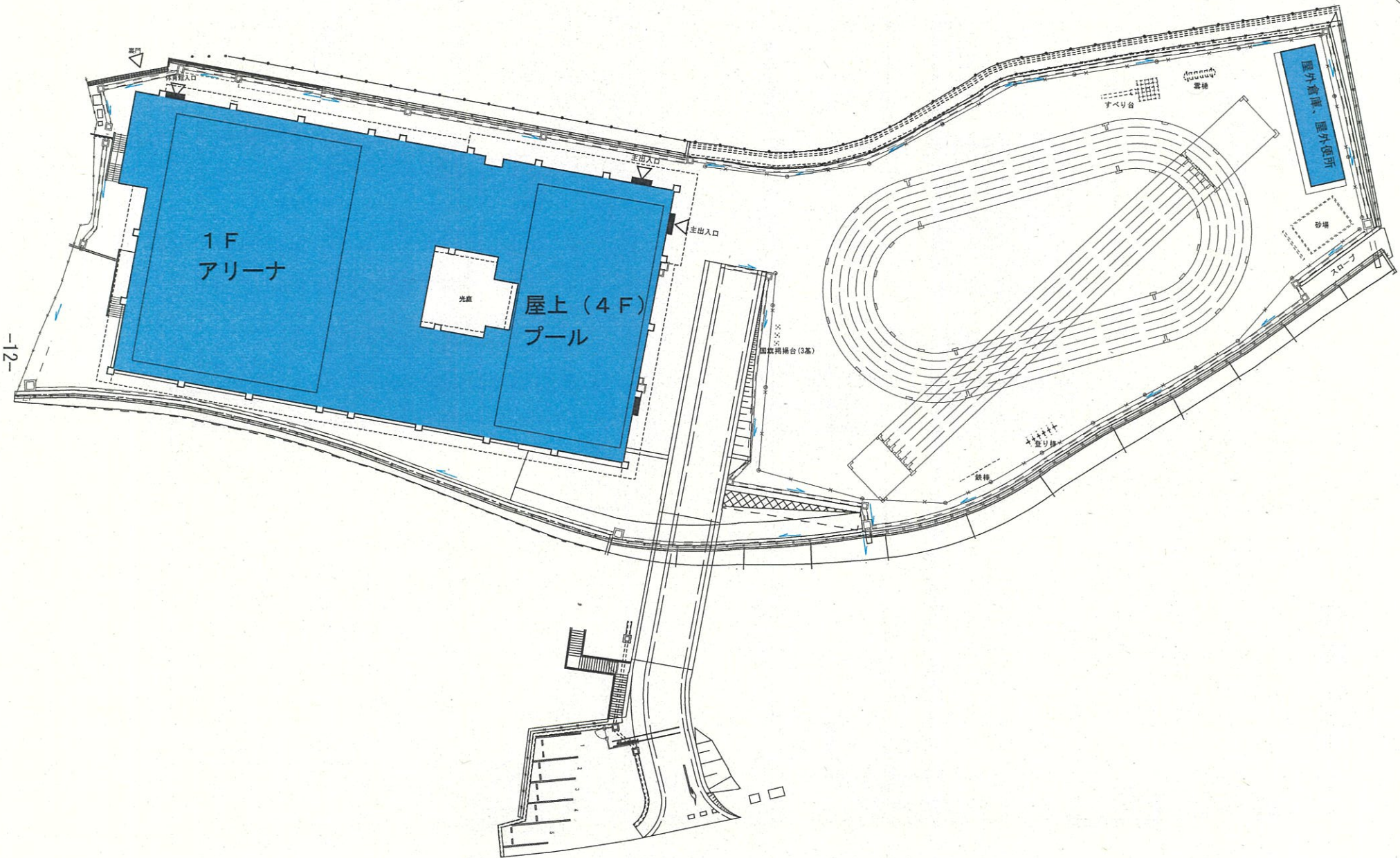
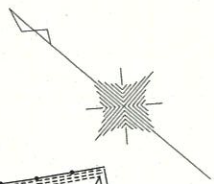
※1 令和2～3年度に事前解体した校舎面積（1,486 m²）含む

8 改築事業 経過図



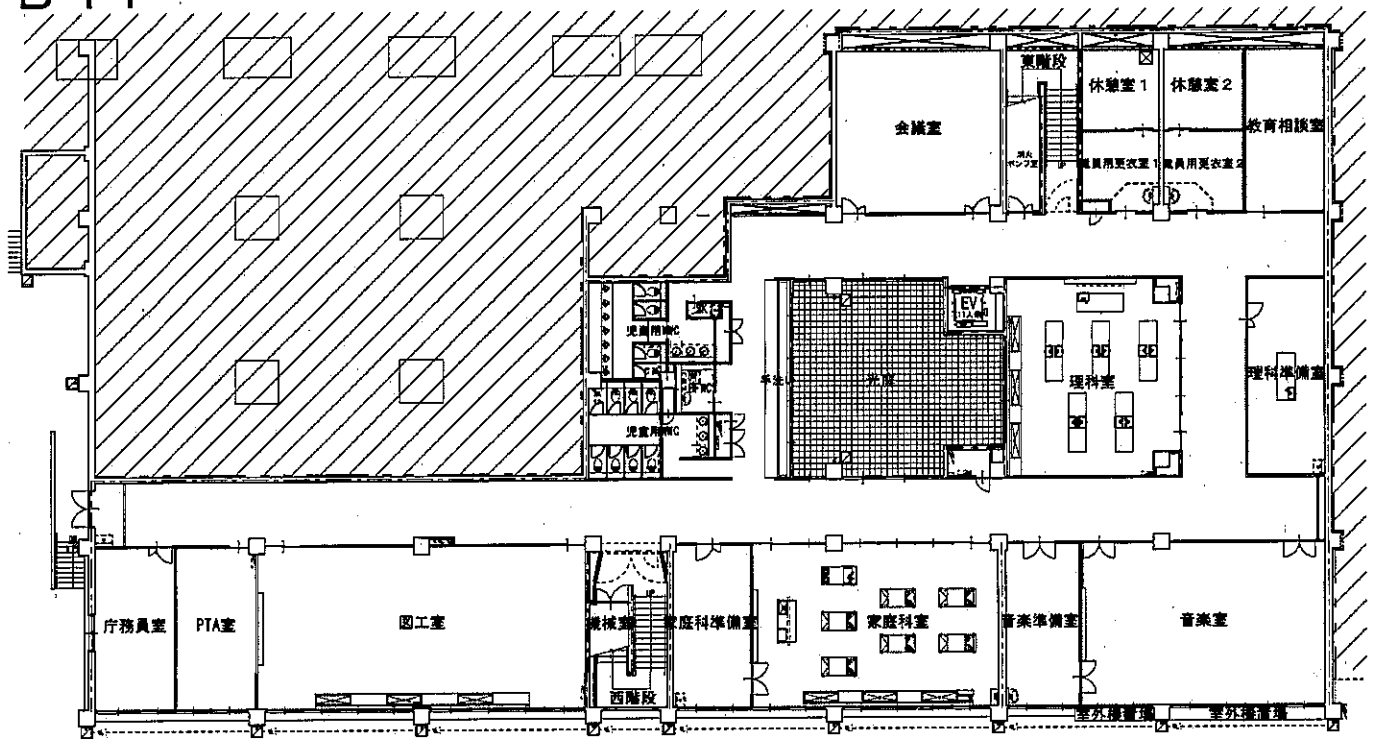
9 新校舎等の配置計画

- ・ 配置計画

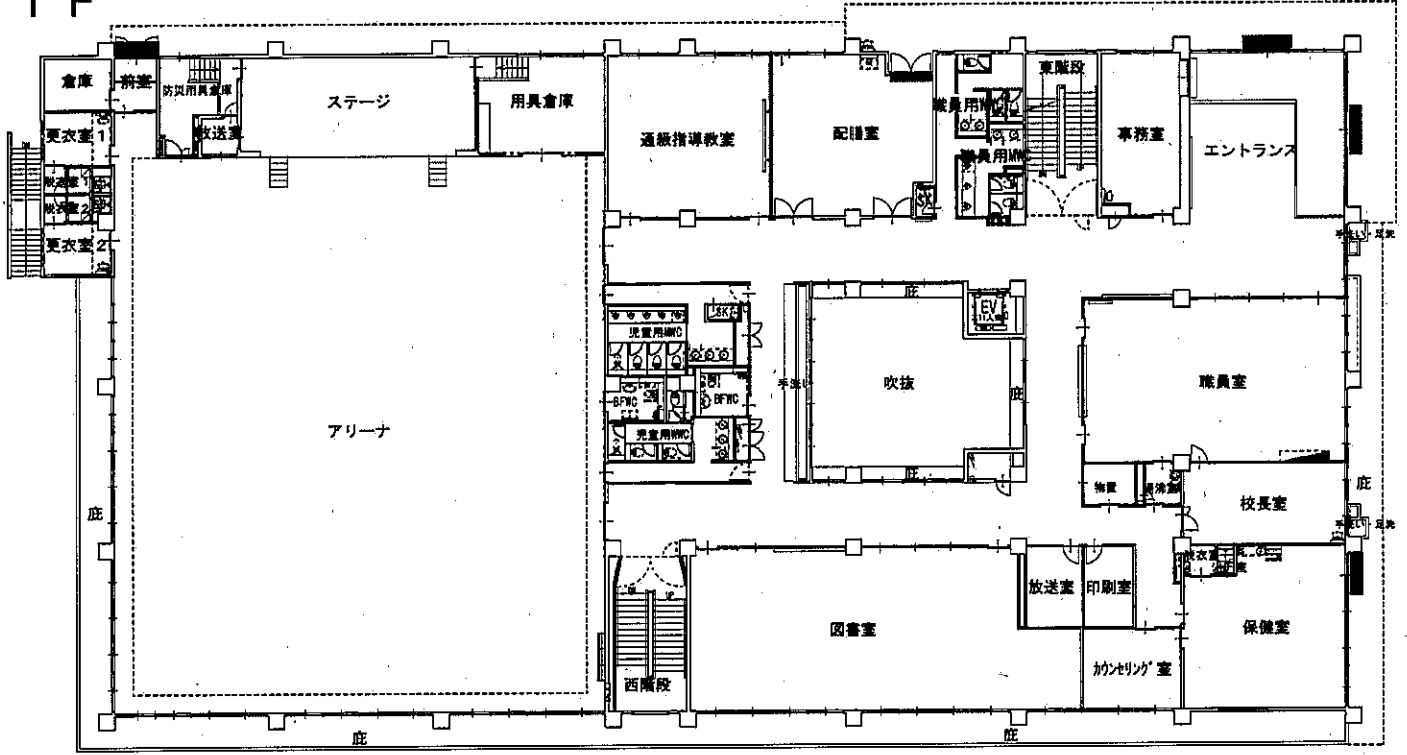


各階平面図

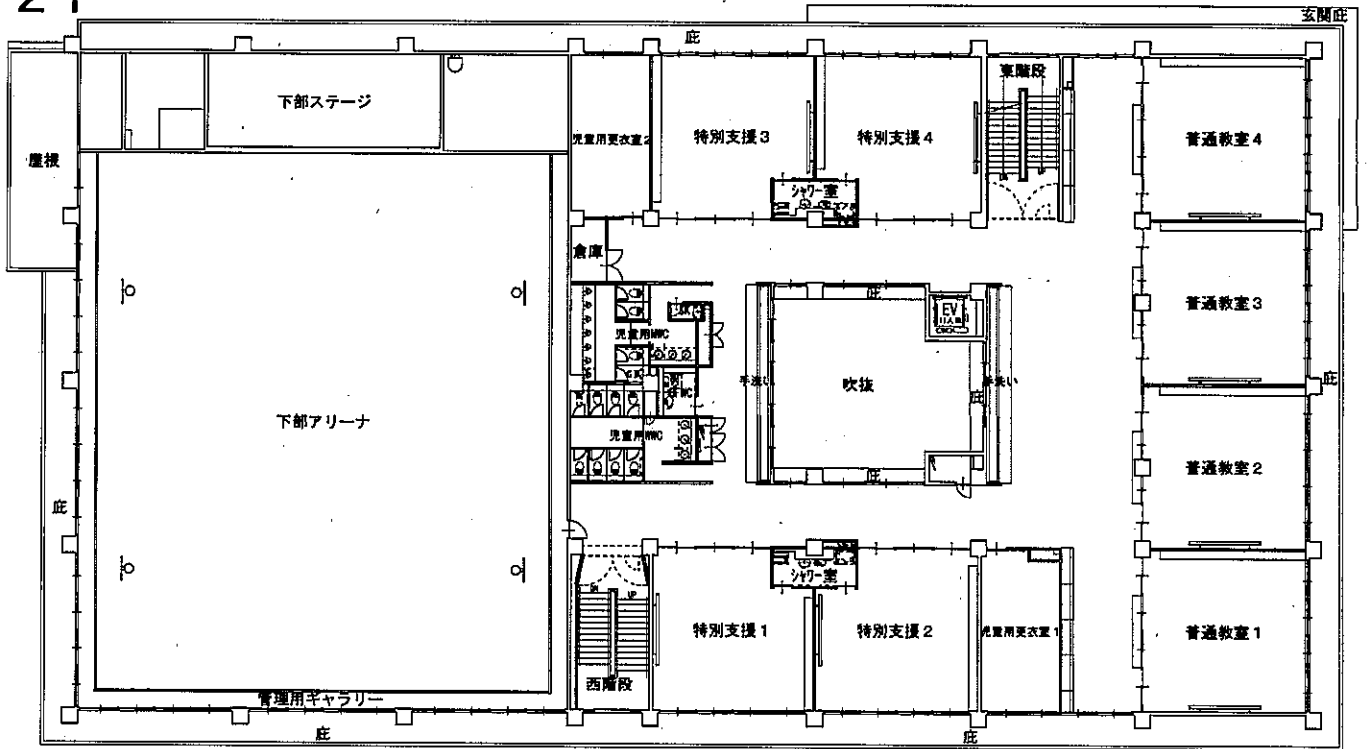
B 1 F



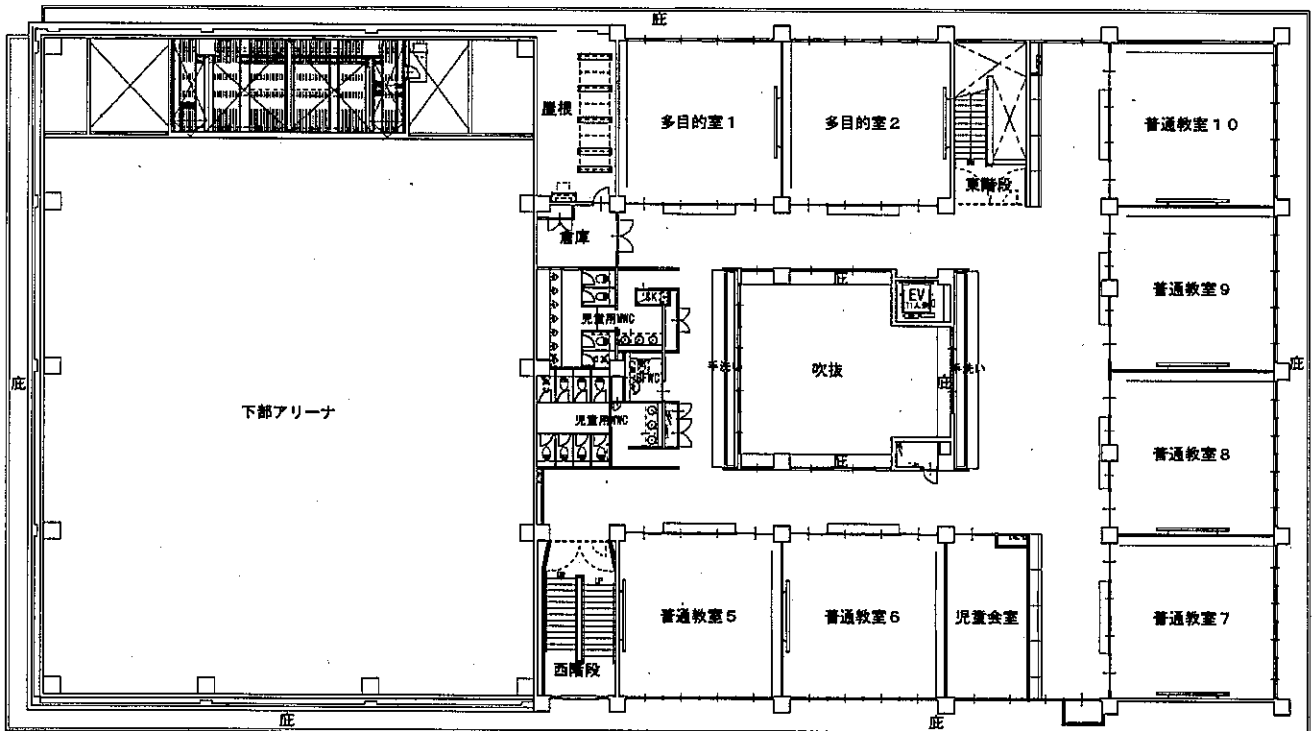
1 F



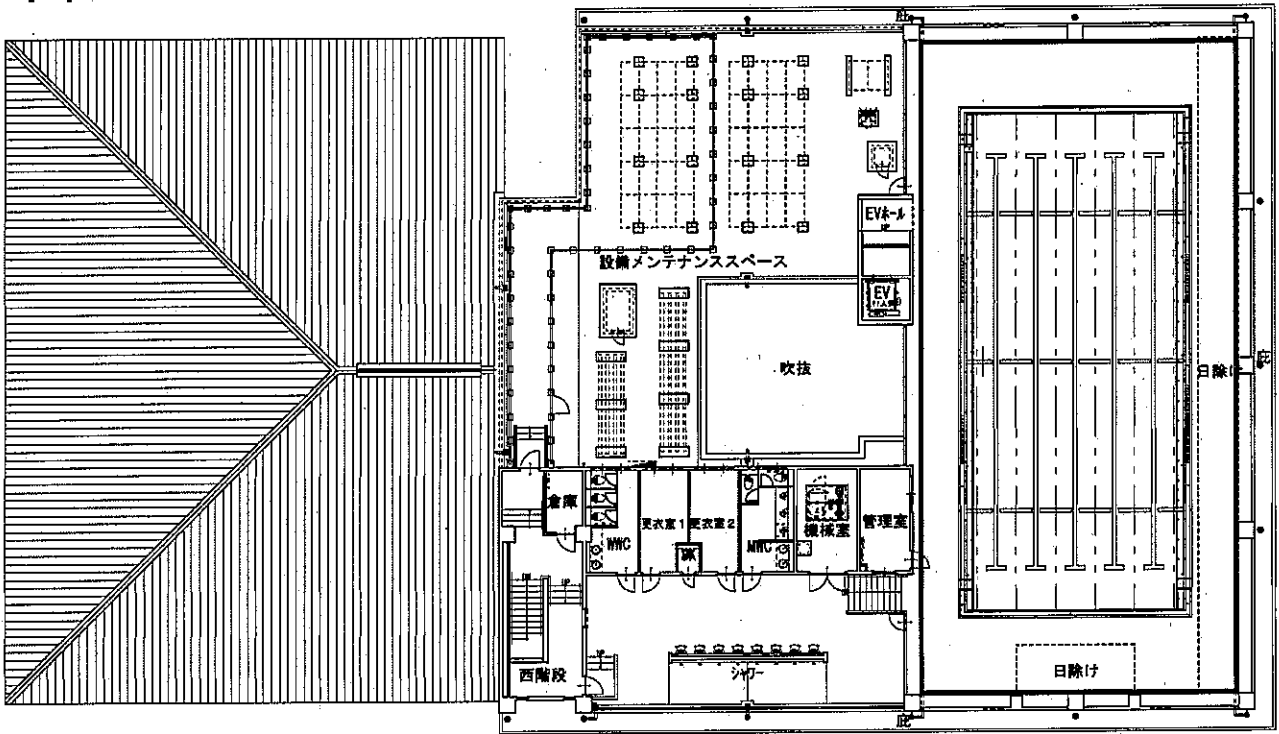
2 F



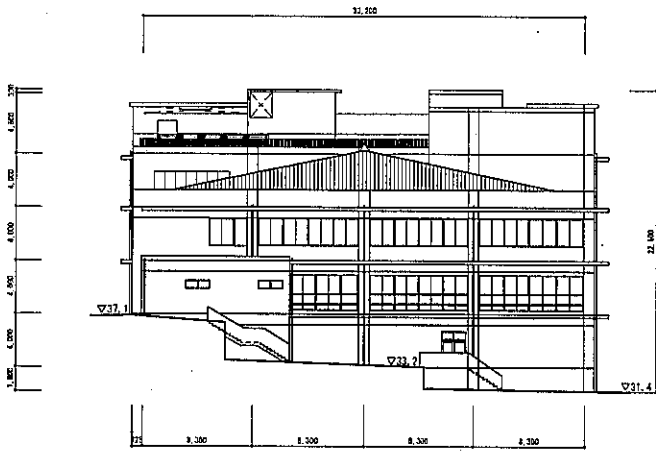
3 F



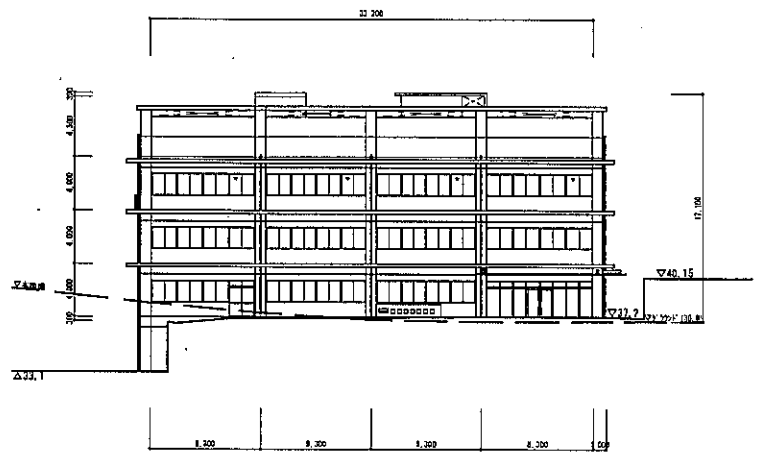
4 F



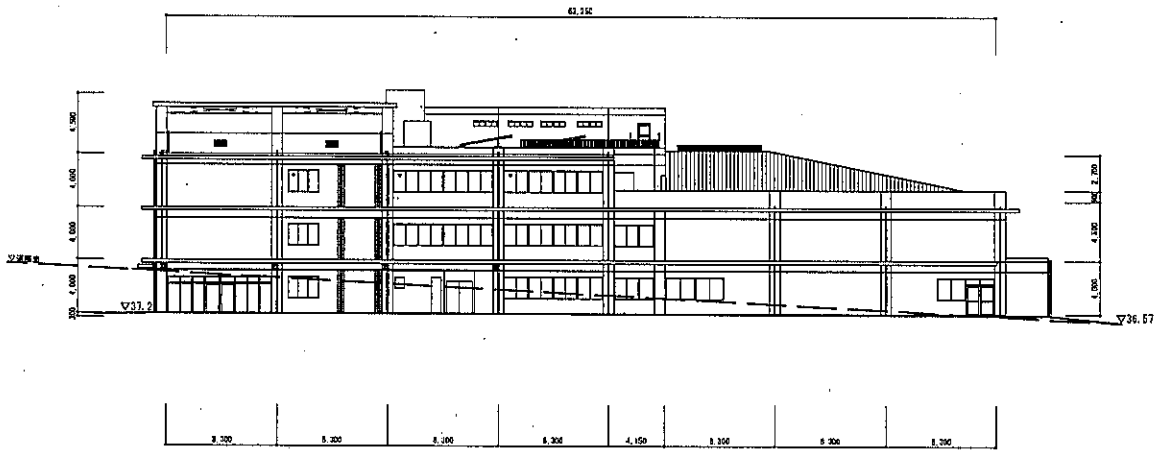
立面图



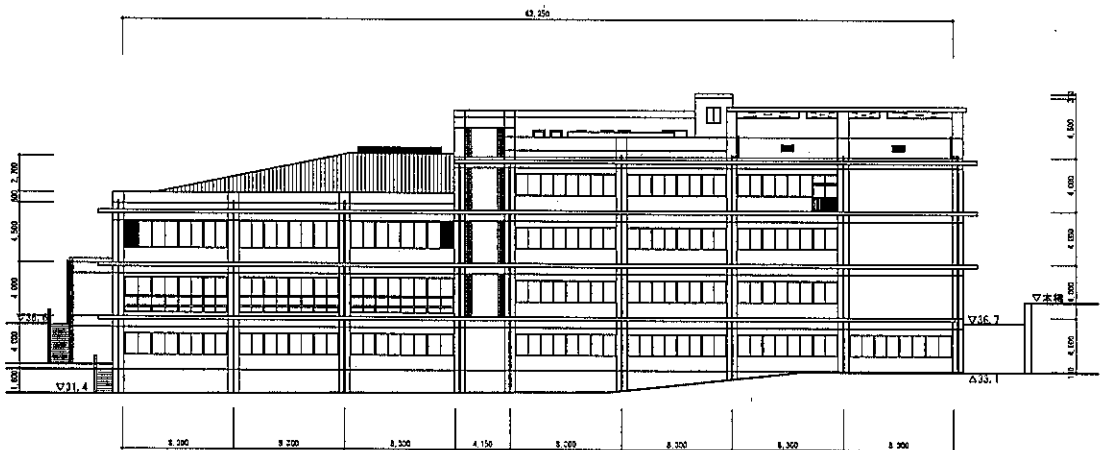
北侧立面图 (民地侧)



南侧立面图 (运动场侧)



东侧立面图 (市道侧)



西侧立面图 (国道侧)

・完成イメージ



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
30～31	10 教育費	6 社会教育費	8 図書館費	1-1	市立図書館運営費	千円 10,953

1 概 要

市民の利便性向上と新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、安心して読書を継続することができる環境を拡充する。

2 事業内容

図書館利用者の利便性向上と感染対策を図るため、有料貸室で提供している wi-fi 環境について、閲覧室等にも拡充して整備する。

また、新しい生活様式に対応した読書環境の拡充を図るため、来館せずに本を借りることができ、24時間365日読書ができる電子図書館に商用電子書籍を追加整備する。

(1) 公衆無線 LAN (wi-fi 環境) の機能拡充 (953 千円) 【拡大】

【期待される効果】

利用者自身が日常使用しているパソコンやスマートフォン、タブレット端末を利用し、調査研究や資料の検索等での活用を可能にする。

初期費用 825,000 円 + 月額利用料 127,380 円 (@ 21,230 円 × 6 ヶ月) = 952,380 円

図書館内の利用場所	パソコン等の利用が可能な座席数	同時接続可能な台数
1 F 閲覧室	130 席	120 台程度
2 F 閲覧室	90 席	90 台程度
2 F グループ学習室	60 席	60 台程度

(2) 商用電子書籍の追加整備 (10,000 千円) 【拡大】

【期待される効果】

電子書籍について、既に導入している「買取型※1」に加えて、文芸書に多い「回数限定型※2」など新しい利用形態のものを導入し、多様なジャンルの作品の提供を可能にする。

書籍の種類	冊数	備考
児童・生徒向け	900	
知識の本	500	生活、教養など調べ学習で利用可能な本
教材・図鑑	200	教材、図鑑など調べ学習で利用可能な本
絵本、読み物	200	児童書
一般向け	1,100	
文芸書	800	小説やエッセイなどの文芸作品
実用書	100	料理、健康、育児、園芸など日常生活に役立つ本
ガイドブック	100	旅行の案内、手引書、入門書など
ビジネス書	100	ビジネスの知識や情報などを得ることができる本
合計	2,000	

※1 一度の購入で、永続的に利用できるもの。

※2 利用できる回数や期間に制限が設けられているもの。

(3) 電子書籍の整備数

		補正前の数	補正による増加	補正後の数
青空文庫	冊数	6,235	-	6,235
	ライセンス数	無制限	-	無制限
電子雑誌	冊数	115 ^{※3}	-	115
	ライセンス数	20	-	20
国立国会図書館 デジタルコレクション	冊数	30	-	30
	ライセンス数	無制限	-	無制限
商用電子書籍	冊数	2,733	2,000	4,733
	ライセンス数	3,073	2,000	5,073
合計	冊数	9,113	2,000	11,113
	ライセンス数 ^{※4}	3,093 +無制限	2,000	5,093 +無制限

※3 週刊誌や雑誌、115冊をまとめて1セットとして提供されている。

※4 同時に貸出可能な数。電子書籍には、1冊で複数のライセンスが付与されているものがあるため、冊数とライセンス数が一致しない。

(4) スケジュール (予定)

令和4年7月、運用開始予定

3 財源内訳

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ^{※5}	県支出金	地方債	その他 ^{※6}	一般財源
予算現額	千円 611,587	千円 —	千円 —	千円 —	千円 11,624	千円 599,963
補正額	千円 10,953	千円 10,825	千円 —	千円 —	千円 —	千円 128
補正後の額	千円 622,540	千円 10,825	千円 —	千円 —	千円 11,624	千円 600,091

※5 国庫支出金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (単独)

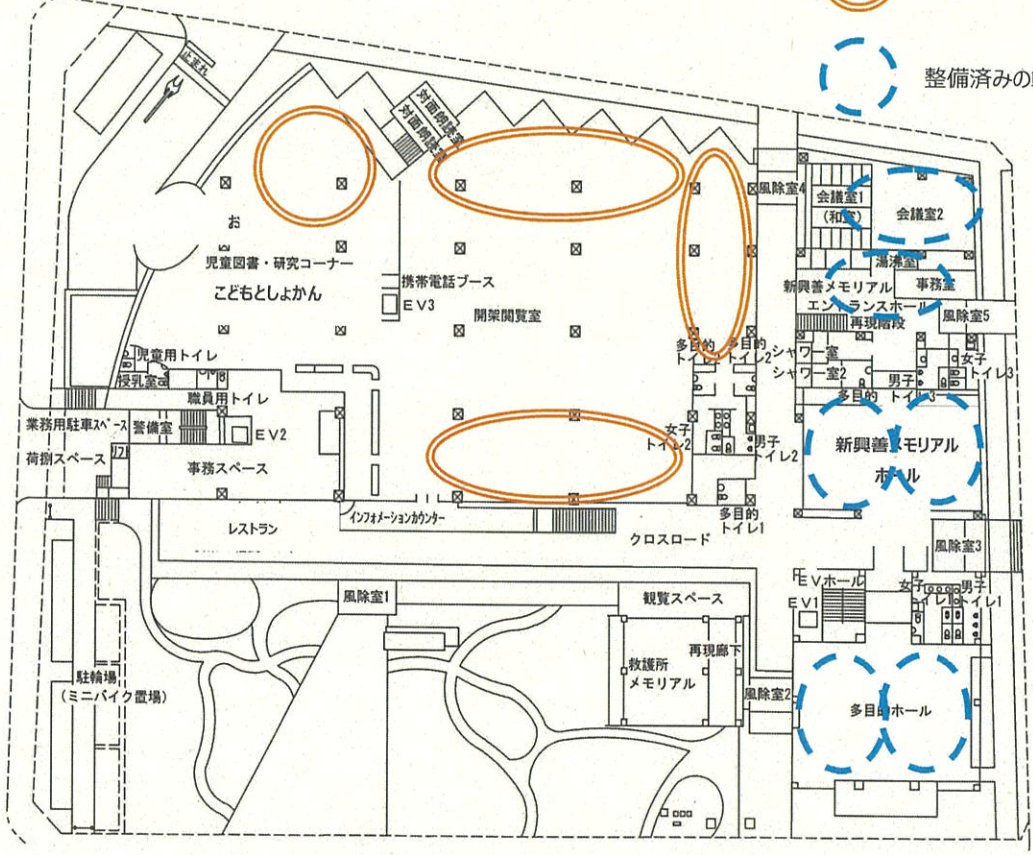
※6 その他財源

使用料 (駐車場使用料ほか)	11,337 千円
西岡児童文庫基金繰入金	3 千円
中川文庫基金繰入金	8 千円
吉村文庫基金繰入金	8 千円
雑入 (複写手数料)	268 千円
合 計	11,624 千円

【参考】市立図書館における wi-fi の整備状況

1階

○ 拡充する範囲
⦿ 整備済みの範囲



2階

